

2016 春季生活闘争 第5回中央闘争委員会 確認事項

連合は本日、2016 春季生活闘争の第5回中央闘争委員会を開催し、これまでの情勢を点検したうえで、今後の闘争の進め方について以下の内容を確認した。

1. 最近の特徴的な情勢

日銀が4月1日に公表した3月の全国企業短期経済観測調査（短観）では企業の景況感が2013年6月の水準まで悪化した。年初来の投機資金のリスクオフの流れや新興国経済の先行き不透明感に加え、消費低迷など内需減少もその背景にあり、交渉環境は厳しさを増している。そうした状況下で、賃上げにより経済の好循環を惹起する必要性が明らかとなっている。

2. 回答に対する現時点での受け止めと今後の交渉に向けて

①回答に対する現時点での受け止め

2016 春季生活闘争の最重要課題は、継続的な賃上げと底上げ・格差是正である。3月30日現在の集計結果では、大手組合はもとより300人未満の中小組合も賃金改善相当分の回答を引き出しており、3年連続して賃上げが実現できている。さらに特筆すべきは、ほぼ20年ぶりに中小組合の賃上げ率が連合全体のそれと同等の水準で推移しているなど、大手準拠・大手追従のこれまでの流れを変えつつあることであり、「底上げ・底支え」「格差是正」に重点を置いて取り組んできた効果があらわれている。

非正規労働者の賃上げは正規を上回っている。加えて、雇用の安定や一時金支給など均等処遇をめざす取り組みも着実に進展している。

ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けて、所定労働時間短縮や年次有給休暇取得促進、育児・介護に関する両立支援の取り組みなどについても前進がみられる。

②今後の交渉に向けて

先行組合が引き出した成果を、すべての働く者の賃上げに波及させなければならない。連合は、中小共闘の強化などを通じて、引き続き「底上げ春闘」の環境整備を進めていく。

構成組織は未解決組合に対する支援を強化する。その指導のもと、各単組は要求趣旨に沿った回答の引き出しに全力を挙げ、4月末決着をめざす。

地方連合会は、地域フォーラムの開催や地場共闘の強化を通じ、社会的波及をはかる。

③2016 春季生活闘争中間まとめについて

連合は、交渉状況や回答集計結果などを踏まえ、2016 春季生活闘争の課題を整理し、今後の闘争推進につなげていく。次回中央闘争委員会（5月19日）では4月末時点の状況を踏まえ、未解決組合への対応を確認すると同時に、「2016 春季生活闘争 中間まとめ」を提起し、第72回中央委員会（6月2日）での決定に向けて議論を進めていく。

3. 政策・制度要求実現の取り組みの状況

3月29日、2016年度の政府予算、税制関連法案が成立した。本予算では、社会保障・税一体改革の三党合意を受け、昨年3月に閣議決定された1兆円超程度の子ども・子育て支援新制度の財源が確保されず、2015年補正予算も含め臨時福祉給付金のバラマキ予算が計上されたことは極めて遺憾である。加えて、保育所待機児童の問題が深刻さを増す中、国会審議では保育士の処遇改善が最大の課題であることが改めて確認されたにもかかわらず、予算案が修正されなかったことは極めて残念である。

また、税制関連法案の最大の争点であった消費税の軽減税率制度については、真の低所得者対策にならないなど数多くの問題点があるにもかかわらず、選挙対策ともいえる政府・与党の妥協のもとで国の根幹にかかわる税制を大きく歪める決定がなされたことは、極めて遺憾である。

デフレからの脱却と経済の好循環の実現のためには、くらしと雇用を優先した政策の実施を求め、引き続き、すべての働く者の「底上げ・底支え」と「格差是正」をはかる政策・制度要求の実現、その先にある「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、全力で取り組む。

連合は、2016年春季生活闘争・政策制度要求の実現に向けて「クラシノソコアゲ応援団！ 2016 RENGŌキャンペーン」第3ゾーンの取り組みなどとも連動しながら、連合の考えを全国で幅広く訴える取り組みを進めていく。

○当面の日程

(1) 機関会議

| | |
|--------------|-------------------------|
| 2016年 4月 14日 | 第5回中小労働委員会（中小共闘センター） |
| 14日 | 第5回中央闘争委員会（第7回中央執行委員会後） |
| 5月 12日 | 第4回労働条件委員会 |
| 17日 | 第7回戦術委員会（第10回三役会後） |
| 19日 | 第6回中央闘争委員会（第8回中央執行委員会後） |
| 6月 2日 | 第72回中央委員会 |

(2) 諸行動

| | |
|--------------|--------------|
| 2016年 4月 29日 | 第87回メーデー中央大会 |
|--------------|--------------|

(3) 集計

| | | |
|--------------|-------------|-----------|
| 2016年 4月 14日 | 臨時回答集計結果発表 | (4月12日時点) |
| 29日 | 第4回回答集計結果発表 | (4月末状況) |

以 上